

ゆりかごだより

2021.10月発行 No.56



からっとした空気が心地よい季節になりました。9月の病児保育室ゆりかごは、後半に感冒のお子さんのご利用がありました。朝夕は涼しくなりましたが、日中は夏のように暑い日もあります。薄手の重ね着で上手に調節して季節の変わり目を元気に過ごしましょう。

病児保育室ゆりかごでは、堺市の新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いてきましたので、これまでのご利用基準を少し緩和しております。詳しくはHP、または保育室までお電話でお問い合わせください。



保育室ぱんだ

保育室をご紹介します

病気や症状・年齢によってお部屋を使い分けています



保育室こあら



保育準備室



非常用持ち出しリュック

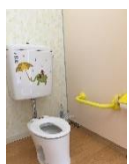


事前登録や送迎時は玄関で



AED

防災頭巾



おもちゃもいろいろ用意しています



看護師より

ホームケアのポイント【嘔吐】

胃腸炎などで嘔吐が続き、適切な水分補給ができないと脱水状態になってしまうことがあります。そのため嘔吐の際には家庭でのケアが大切です。



1、症状に合わせて上手に水分補給をしましょう

経口補水液やこども用イオン飲料などで水分と塩分や糖분을補給しましょう。吐いたあとは、1時間程度休んでから始めます。まずはスプーン1~2杯程度を与えてみます。嘔吐がなければ3~5分ごとに繰り返し、少しずつ量を増やします。吐いてしまったらまた休んで最初から始めましょう。

2、お子さんの様子をよく観察してあげてください

顔色、唇の渇きなどをよく観察し、おしっこの回数が減っていないか、ぐったりしていないか、反応が鈍くはないかなど注意しましょう。



3、嘔吐の際には姿勢に気を付けてください

嘔吐直後は吐いたものがのどに詰まらないように、顔を横に向けて寝かせてあげましょう。



水分補給が進まず吐き続ける場合やお子さんの様子に上記のような心配な点があればもう一度病院を受診しましょう。

訪問型病児保育は
こちら▼
堺市訪問型
病児保育センター



病児保育室ゆりかご

お問い合わせ・事前登録のご予約はこちらから ▶ ☎ 072-234-6880

[受付時間] 平日 8:00~18:00

〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

ホームページ
はこちら▶

